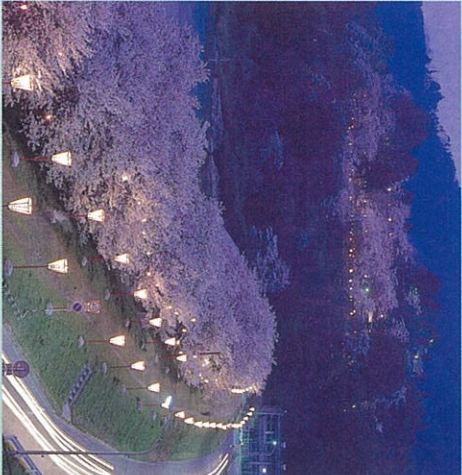




中国山地から流れ出る渓流や数々の滝、清らかな川が三次盆地に集まり、山と川が織りなす大自然のパラダイスが広がっています。桜をはじめ色とりどりの花が咲き、心癒す里山の景観や自然とのふれあいを満喫してください。

**霧の海** [高谷山展望台ほか] **MAP B-3** **P** **WC** **と**  
秋から早春にかけて晴れた日の早朝、三次盆地は深い霧に包まれ、高い山から眺めると周囲の山々が薄に浮かぶ島のように見えることから“霧の海”と呼ばれ、雄大で幻想的な光景が楽しめる。  
☑ (0824) 63-9288 (一統社) 三次市観光協会  
☑ (0824) 64-0066 (三次市地域振興部観光交流課)  
☑ 展望台 三次市栗原町高谷山  
☑ 時期 霧から早春にかけて約20分  
☑ 中国自動車道三次ICから車で約30分



**尾関山公園** **MAP B-3** **P** **WC** **と**  
江戸時代の初め尾関正勝が城を構えた歴史のある公園で、県内でも名の知れた桜名所。全山満開になる4月上旬にはさくら祭りが開かれ、多くの花見客で賑わう。桜の紅葉も見事で、山頂からは市内が一望でき、四季を通じて散策に最適。  
☑ (0824) 63-9288 (一統社) 三次市観光協会  
☑ (0824) 64-0066 (三次市地域振興部観光交流課)  
☑ 三次市 三次町  
☑ 中国自動車道三次ICから車で約15分

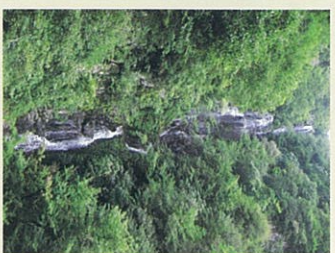
- 吉武寺池** (上田町) **MAP B-5**  
二階の滝が岩壁を流るように流れ落ちる。
- 宇道木の滝** (三原町) **MAP B-3**  
岩壁を縫って「く」の字に流れ落ちる。
- 鳴か滝** (君田町) **MAP C-1**  
二階の滝が垂直に落ちる名瀑。林道から急な階段を降りる。
- 八千代滝** (布野町) **MAP B-3**  
神野瀬川の支流にかけ、逆歩道が整備されており、ゆやゆと流れ落ちる静かな滝。
- 品川の滝** (中野町・吉舎町) **MAP C-6**  
深流に落ちた1.5kmにわたる滝から三の滝まで3つの滝がある。一の滝が落ちる音は遠くから聞こえる。
- 白糸の滝** (三吉町) **MAP B-5**  
向陽が切り立った岩壁の奥から高さ16mの滝が垂直に落ちている。
- 小滝の滝** (君田町) **MAP C-1**  
神野瀬川の支流にかけ、逆歩道が整備される静かな滝。



吸い込まれそうな透明感

「森の宝石」ツツポウワ

ツツポウワは全長は約30cmで全身が珊瑚色。翼に薄い白色の斑点があり、足と爪は赤色で大変美しい野鳥です。ツツポウワは全国でも三次市の生息数が多いが、その中でも作木町には半数以上が生息しています。5月ごろ飛来し、子育てをすませる9月頃頃方へ向け飛去していきます。  
☑ 作木町自治連合会 (文化センターさき)  
☑ (0824) 55-2115 FAX (0824) 55-7010  
☑ 観望小屋: 三次市作木町伊賀和志 JR伊賀和志駅付近  
☑ 中国自動車道三次ICから車で約45分



**清涼感満点でツツポウワ**  
品川の滝  
中国山地の山ふとこころに抱かれた三次にはいくつもの滝があります。日本の滝百選に選ばれた常清滝をはじめ、渓流に沿って連なる滝、小さいながら神秘的な滝など、滝巡りはいかかでしょうか。滝を音も周辺の自然は、緑あり、清流あり、マイナスイオンいっぱいの中で森林浴を満喫でき、まさに心も体もリフレッシュできる場所なのです。

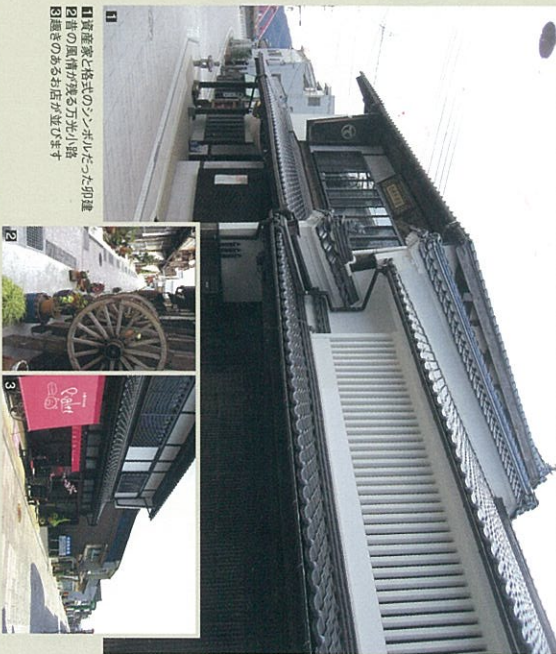
**常清滝** (県名勝) **MAP A-2** **P** **WC** **と**  
日本の滝百選に選ばれた高さ126mの滝で、春は新緑、夏は涼を求めて、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の表情を築むことができます。  
☑ 三次市作木支所  
☑ (0824) 55-2111  
☑ 中国自動車道三次ICから車で約95分



古代からの営み、戦国の乱世、そして城下町、山陽と山陰を結ぶ交流の町として栄えてきた三次。さまざまな歴史ドラマが繰り広げられ、数多くの歴史遺産・文化財に恵まれた、いにしえの香り漂うまちです。

**いにしえの里** **MAP B-3** **P** **WC** **と**  
三次市歴史民俗資料館(本館利用)

**三次物怪・でこ街道**  
初代三次藩主・浅野長治が総郭型の城下町として整備した三次の街には遊園地や脇道といった道路が残っており、本通りから太鼓町まで1.4kmの旧街道筋には石畳が数かれ、繁栄の名残として(火災の被害を防ぐための“卯道”(神壁)がある古い商家が並んでいる。また、街道筋と重なりは向本町の“小路”で結ばれ、老舗や寺の名がつけられた小路、歴史を秘めた小路など往時の名影が偲ばれる。  
☑ (0824) 64-0066  
☑ 三次市地域振興部観光交流課  
☑ 中国自動車道三次ICから車で10分  
※ 三次市観光ボランティアガイドグループによるガイドもあります(有料)



**三次の町にユーモラスな妖怪が次々と登場**



**箱生物怪録 (箱生武大夫)**  
江戸時代中頃の三次を舞台にし、全国的に知られた妖怪物語で、箱生平太郎(のちの武大夫)が寛延2年(1749)の夏、30日間にかわって次々と現れる妖怪に立ち向かい、ついに退治させるといふ話です。  
15歳の平太郎は、相模取りの三井権八とどちらが強いか試しをする事になり、人々から恐れられていた比羅山に登って大木の枝に印をつけてくることになりました。平太郎は土砂降り之夜に一人登山頂まで登り、平然と降りてきたのです。二人はもっと大胆なことをやろうと、妖怪を呼び出すという「百物語」を古臺の前でやりましたが、この夜は何事も起こりませんでした。  
ところが、しばらく経った7月1日の夜、突然豪雨がして、屋敷に一つ目の大男が現れて平太郎を襲いました。それから毎晩、血のしたたる女の首が空中を飛んだり、巨大な老翁が寝ている平太郎の顔をかきめると、さまざまな妖怪が出て脅かしました。このことは町中の評判になりましたが、平太郎は少しも怖るはず、妖怪の正体を見破るまで降参できないと頑固しました。すると月30日、ついに妖怪の魔王が姿を現し、平太郎の勇気を見た、多くの妖怪を引き連れて飛び去って行ったのでした。箱生武大夫(1734-1803)は実在した武士で、本人がその一部始終を書いたという「三次実録物語」のほか、絵巻物・古文書・掛け軸など数多くの妖怪に関する資料が残っています。



**三次入形 (県無形文化財)**  
江戸時代からの伝統があり、鮮やかな色彩をほどこした気品ある土入形で、広島県を代表する工芸品。三次地方では昔から子供が生まれると三次入形を贈る風習があった。驚元のほかみよし本通(旧商店街)でも見学・購入できる。  
☑ (0824) 63-7502 (三次入形楽元)  
☑ 三次市十日市南4-12-7 ☑ 9:00~17:00  
☑ 日曜・休日 ☑ 無料  
☑ 中国自動車道三次ICから車で5分

日本で一番、月が美しく見える美術館



芸術のまち  
三好みよし



**奥田元栄・小由女美術館** **MAP B-4** **P** **WC** **と**  
日本画の巨匠・奥田元栄とその夫人で人形作家の第一人者・奥田小由女 の作品を常設展示し、国内外の優れた芸術作品から地元ゆかりの作品展などの企画展も充実している。ロビーから見える満月は元栄の作品「待月」を再現したもので、満月の夜には開館時間が延長され、ロビーコンサートなども開かれる。  
☑ (0824) 65-0010 ☑ 三次市東酒屋町453-6  
☑ http://www.genso-sayume.jp ☑ 9:30~17:00 (満月の日は21:00まで)  
☑ 第2次水曜日・年末年始 ☑ 一般800円 大学生400円 高校生以下無料  
男女ペアチケット1,500円(企画展は別途) 市内4美術館共通チケット1,000円 中国自動車道三次ICから車で約3分



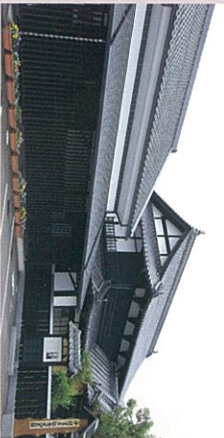
奥田元栄(おた げんえい)  
1912-2009  
リットと続けた巨匠  
日本画壇を

個性あふれる4つの美術館をはじめ、歴史・民俗や郷土ゆかりの人物など三次の文化を幅広く情報発信しています。芸術鑑賞はもちろんオリジナル作品の創作など芸術を体感してください。



**三良坂平和美術館** **MAP C-5** **P** **WC** **と**  
三良坂町出身の洋画家・柚手春三の作品を常設展示する赤レンガの洒落た美術館。平和をテーマとした作品展や個展、ツアー企画など多彩で、地域の芸術家の発表の場にもなっている。  
☑ (0824) 44-3214 ☑ 三次市三良坂町三良坂2825  
☑ 9:00~17:00 ☑ 毎週月曜日(祝日は開館)・年末年始 ☑ 一般1,500円 / 高校生以下おおよそ665歳以上は無料 ☑ 中国自動車道三次ICから車で約20分

**中村憲吉記念文芸館** **MAP B-2** **P** **WC** **と**  
アラビヤ派の歌人・中村憲吉の生家の一部を改築して通品などを展示している。また書斎や客殿なども自由に見学できるほか、書館も併設している。  
☑ 三次市布野町上布野1475-3 ☑ (0824) 54-2119 (布野町まちづくり連合会) ☑ 010:00~18:00 (入館は17:00まで)  
☑ 毎週月曜日 12月29日~1月3日 ☑ 無料  
文芸館案内: (0824) 54-2119 (布野町まちづくり連合会) 平日 8:30~17:00受付 カートは要予約



**はらみちを美術館**  
お母さん、ふるさとをテーマにした詩画で人気のある、はらみちをさかの田舎ゆかりの作品を展示している。君田温泉に隣接し、心も体も温まる癒しの美術館。  
☑ (0824) 53-7021 (君田温泉) ☑ 三次市君田町奥吉田311-3  
☑ 9:00~17:00 ☑ 第3次水曜日(祝日は要予約) 8月・12月は第4火曜日 ☑ 一般300円 / 高校生150円 中学生以下無料 ☑ 松江自動車道口和ICから車で約3分

